

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		根拠法令・例規等		備前市営駐車場条例 備前市営駐車場条例施行規則		
総合計画	大項目 基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	問	担当課(室)	都市整備課		
	中項目 基本施策	01	生活しやすいまちづくり			職・氏名	係長 浅野 隆之	
	小項目 施策	04	都市交通施設(駐車場の整備)			電 話	0869-64-1851	
事務事業名		02	市営駐車場管理事業	合	先	このシート作成に要した時間		
						2.5 時間		

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	公営駐車場を利用する市民及び観光客
目 的 (何のために)	公営駐車場の整備や施設の適切な管理運営を行なうことで、地区住民をはじめ商店街や島民の利便性の向上と駐車違反の防止を図る。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	違法駐車を減らし、安全で快適な走行ができて生活しやすいまちをつくる。

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	市営駐車場は一般駐車場と定期駐車場の2種類があります。使用する区画を決めて、月単位で使用料をいただくのが定期駐車場です。一般駐車場は臨時に使用した台数や日数に応じて使用料をいただきます。		
		現在、一般駐車場は日生地域の東備港にある港駐車場に13区画、吉永地域の駅前駐車場に22区画あります。		
		一般駐車場の収入は予測がつきにくいものですが、利用する人数が多くなるよう駐車場であることの表示を始め、使用料、支払い方法についてわかりやすい案内に努め、収入増を図ります。		
		定期駐車場管理事業 現在、定期駐車場は日生地域に10ヵ所260区画、吉永地域に2ヵ所80区画あります。日生地域は地理的に平地が少なく、慢性的な駐車場不足だった時期があったため、公営駐車場の整備を進めた経緯があり、箇所、区画ともに多くなっています。		
		吉永地域は吉永駅前に通勤者用に、雇用促進住宅付近の住民のためにと合わせて、2ヵ所管理しています。		

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	事業費	千円	2,885	2,836	2,812
	必要人員	人	0.30人	0.39人	0.50人
	事業費	千円	2,354	3,081	4,254
財源	国庫支出金	千円	5,239	5,917	7,066
	受益者負担				
	繰入金				
	市債				
	その他()				
	一般財源		-10,126	-8,739	-6,286
	受益者負担比率	%	293.3%	247.7%	189.0%

結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	1区画あたりの管理経費	説明	1区画あたりの管理経費 = 管理経費 ÷ 定期駐車場契約区画数		
	結果指標	区画	287	281	300
	対前年比	%	-	97.9%	106.8%
	活動コスト	円	5,239,000	5,917,000	7,066,335
	単当たりコスト		18,254	21,057	23,554

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果		(平成24年度事業)				
成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値	
駐車場利用率の向上	目標値(A)	90%	90%	90	90	
	実績値(B)	84%	83%	88	到達目標値	
	達成率(B/A)	93.33%	92.22%	97.78%	95	
利用率 = (市営駐車場の定期総区画数 ÷ 市営定期駐車場総総区画数) × 100						

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない事業の内容が一部の受益者に偏っている対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である事業開始当初の目的から変化してきている事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている厳しい財政状況であるが、実施する必要がある		妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い		C
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地があるコスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい受益者負担率は適正である受益者負担率を見直す余地があるサービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
	目的達成度	市民参画度		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
				C

進行年度(H25年度)の改革改善内容															
状 況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
説 明	架橋が完成まじかなため頭島へ駐車場を新規に計画しており、用地買収と測量設計等を実施する。また、旧日生病院の跡地についても新規に駐車場を計画している。既存の定期駐車場でも、利用促進を図り、利用者表示等を計画的に行い利便性の向上につなげたい。														

総合評価	
日生吉永地域の駐車場が不足した場所に駐車場を設置している。利用率はほぼ横ばいであり、引き続き健全な経営をしていく必要があります。駐車場を設置することにより、違法駐車への減少に寄与しています。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
C	

平成26年度の方向性・取組目標															
方 向 性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
取 組 目 標	頭島と旧日生病院跡地の駐車場を、新規に設置を検討していきたい。(地元との協議や利用者のニーズを把握して計画、設置していく。) また、他の定期駐車場についても利用促進を図り、利用者表示等を行い利便性の向上につなげたい。														

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら

Action